

マスターコース受講カリキュラム

中級者株の理論講座 90分×5講義

マスタークラスとはベーシッククラスをベースにより利益を伸ばすトレードと下降・持合相場でも利益を取るノウハウを習得するプログラムです。
またデイトレードの理論を習得していきます。

1回目:マクロ(大局的)相場の予測法

NYダウと日経平均の相場の連動性を検証と年間相場の見方。
信用取引の仕組とメリット。(下降相場で儲ける売買法とは)
週足を使った『空売り』が引き起こすチャートの波とは。
信用倍率で買い銘柄か売り銘柄なのかを検証する。
グランビルの法則と移動平均線(7 5日線に加え2 5日線・5日線)を加えた動きについて株価を追う。
空売りの法則とは。(戻り売り)
信用取引の発注方法とは?
空売りの利益確定の法則とは。
ローソク足とテクニカルチャートによるトレンド把握法
『ダウ理論』から見る上昇・下降(トレンド)の定義。
ローソク足レベルとチャートレベルからの判断とは。
『トレンドライン』からみるトレンドの定義。
(下降トレンドライン上昇トレンドラインとは)

2回目:パーテーション理論

支持(サポート)・抵抗(レジスタンス)とは。
上昇・下降・持合からのブレイクアウト・ブレイクダウンとは。
支持と抵抗の逆転からの売買ポイント。
価格帯別売買高で株価の動きを予測する。
ファンラインで株価のブレイクを捕らえる
パーテーション理論の応用
空(窓・ギャップ)ギャップアップ・ダウン・アイランドリバーサルとは。
天井と底値の捕らえ方。

3回目:一目均衡表で株価の未来の方向(トレンド)を読み取る

転換線・基準線・遅行線・先行スパン1・2
雲の種類・変化日で株価の方向を予測する。
プロトレーダーのロスカット理論。(プロと素人の違いとは)
資金管理とトレードプラン。

■デイトレード理論の習得

デイトレード理論講座ではベーシックコース・マスターコースの理論に加え相場が動いている時間にどのようにしてトレードしていくのかを学びます。

スイングトレードとは違ったテクニカル指標、材料、ファンダメンタル分析を習得していきます。
デイトレは利幅が小さいですが、JFMがこだわる勝率を上げる事を目標としたトレードです。

4回目:デイトレでの指標の見方とは?

板情報の見方とは?
海外相場・外資系動向の見方とは?
デイトレードのトレード環境とは?
デイトレでのテクニカル使用の見方とは?
ストキャスティクス
パラボリック
VWAP
MACD
基準線・株の上下値の見方とは?
デイトレは今動くボラティリティの大きい銘柄を探さなければならない。
デイトレ銘柄の見つけ方とは?
デイトレは1日中張り付いているものではありません。
銘柄が動くときだけJFMはトレードをします。
スキャルピングデイトレ理論の取得。

定例勉強会:その時の相場に合わせた銘柄の助言。

相場に関係なく利益を取るデイトレの必要性和ザラ場での仕掛けとは。